

松江に文書館ができたなら

歴史的に貴重な公文書や、地域の歴史史料を収集・保存・活用する施設は「アーカイブズ」や「文書館」と呼ばれます。私たちが住むこの松江に「アーカイブズ（文書館）」ができたなら、私たちの生活にどう活かされるのでしょうか。一緒に考えてみませんか？

日時：2022年10月29日 土曜日 午後2時から4時まで
会場：松江市市民活動センター（STICビル）5階 交流ホール

1. 清原和之（島根大学）
アーカイブズって何だろう？ 文書館ってどんなところ？
2. 小林准士（島根大学）
松江市の史料編纂の来し方行く末と文書館
3. 板垣貴志（島根大学）
地域の記録資料を活かしたまちづくりをしよう！

司会：渡辺浩一（国文学研究資料館）

事前申込不要

主催：人間文化研究機関国文学研究資料館

クラウドファンディング「地域文化再生を担う専門家を育成：アーカイブズカレッジ継続へ」（2020年8月7日募集終了）

<https://readyfor.jp/projects/kokubunken>

共催：松江市（松江城・史料調査課）

島根大学大学院人間社会学研究科

問い合わせ先：松江市松江城・史料調査課

TEL：0852-55-5388

FAX：0852-55-5495

E-mail：shiryo@city.matsue.lg.jp

